

PCR 検査も可能！ 今求められている感染症対応車両をご提案します

2021年に延期された東京五輪を開催するために政府が選手、関係者28万人にPCR検査実施を計画しています。それに伴い関東圏では同様の移動式PCR検査車両の運用開始が続いており、今後関西、中四国圏においても需要が増えていくことが予想されます。

弊社がご提案するPCR検査車両は、機器・設備の配置を自由に設計が可能。感染症、発熱外来に対応することができます。（陽/陰圧装置など設置可能）

感染が疑わしい患者をクリニックの外で受診することが可能なため、今後需要が高まるものと考えています。

導入検討製品

■ 移動式検査車両 / 診察用車両（イズミ車体製）

PCR検査用車両、各種検査車両、発熱外来、感染症外来、感染症患者の搬送などで利用可能

車両、設備

- ◆車両：ハイエース（ロングも可）
- ◆架装：仕切り板、診察用カウンター、ラッピング etc.
- ◆設備：陽陰圧装置 / オゾン発生装置 / エアカーテン / 診察台 / 電装一式 etc.



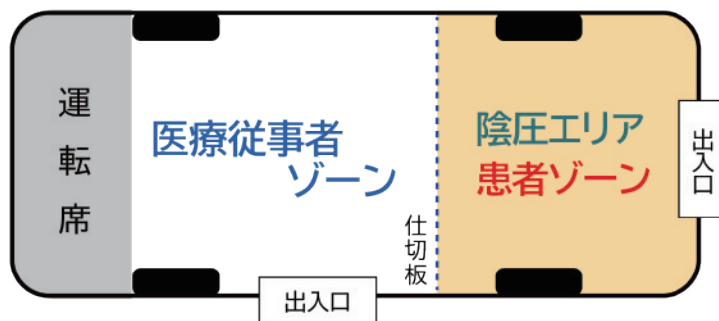
用途①

<各種検査用車両>

PCR検査、検体検査、その他感染症検査

患者 / 被験者が入室するエリアを陰圧にし、ウイルスなどがエリア外部に流失しないよう隔離

医療従事者ゾーンを陽圧にすることも可能

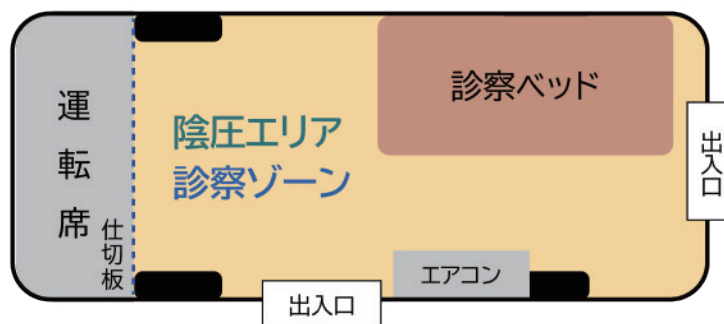


用途②

<各種診察用車両>

発熱外来、感染症外来、感染症患者の搬送

診察ゾーン全体を陰圧にし、ウイルスなどがエリア外部に流失しないよう隔離



問い合わせ先

株式会社シラック・ジャパン 第二営業部

Tel:06-6266-4831

Mail:sales2@shilacjp.co.jp

URL:http://www.shilacjp.com/